

WRO JAPAN 2019 エキスパート競技

Japan 決勝大会におけるオンラインソリューションに対する 共通ルールの改訂について

WRO JAPAN 2019 決勝大会 レギュラーカテゴリ エキスパート競技において、共通ルールを一部改訂いたしました。WRO Japan 2019 決勝大会に出場するチームはもちろん、大会主催者やコーチ、保護者のみなさまにもご理解いただきたく、本資料は、共通ルール改訂の趣旨と改訂内容について説明するものです。

1. 趣旨

WRO では、ロボット競技を通じて、子どもたちがロボットの機構や制御プログラミングを学習し、身に付ける機会を与えることを目的としています。そのため、競技会は学習の成果を試す場所と考えています。しかし、残念なことに、近年、国内外では、子どもたちへの学習ではなく、競技に勝つことだけを目的とした指導も増え、また、Web 上には、オンラインソリューションとしてレギュラーカテゴリ エキスパート競技を攻略するロボットがさまざま公開されており、中には、販売しているものも出てきています。

そこで WRO 国際大会では、General ルールの改訂や Ethics Code の提出などの対応を昨年から行っております。それに合わせ、WRO Japan でも、2019 年より、レギュラーカテゴリ共通ルールに

14. 公平性：倫理規定に関すること

15. ミッションの攻略方法：チームを調査し、処分すること

を明記し、Japan 決勝大会に出場するチームには、「倫理規定」にサインし、提出してもらうという対応を取ることにしました。

その上で、WRO 国際事務局より、オンラインソリューションの厳格化を各国の主催者に求めてきており、WRO Japan としても、さらなる対応策を講じる必要があります。共通ルールの一部を改訂し、対応することとしました。

2. Japan 決勝大会での対応策

レギュラーカテゴリ エキスパート競技出場チームは、WRO Japan 2019 決勝大会開催の 1 週間前 (8/18 (日)) までに次の 2 つのものを Japan 決勝大会事務局へ提出していただくことといたします。

- ① Japan 決勝大会に出場するロボットの前後左右上下 6 面の写真
- ② Japan 決勝大会に出場するロボットのプログラムファイル (EV3ソフトウェア以外のプログラミング環境で作成したプログラムに関しては、その環境についての説明書も添付)

提出方法は、WRO Japan の Web ページにて別途説明します。

また、WRO Japan 2019 決勝大会において、試走時間や車検時間などの競技時間中に、チーフジャッジは確認のため、チームのロボットやプログラムに関連して質問する場合があります。選手は、それを拒むことをせず、説明してください。

なお、WRO Japan 2019 決勝大会事務局へ提出したロボットやプログラムが大きく変わったときは、その旨を通知し、WRO Japan 2019 決勝大会 2 日前 (8/23 (金)) までに再提出してください。

3. 罰則

提出されたものと WRO Japan 2019 決勝大会に出場しているロボットやプログラムが明らかに異なっている場合、競技はエキシビジョンとなります。

さらに、2 に記載したロボットの写真やプログラムを期限までに提出していなかった場合や審判からの質問に答えなかった場合、競技は、エキシビジョンとなります。また、審判からの質問に対し、うまく答えられなかった場合もエキシビジョンとなる場合があります。

4. データの取り扱いについて

提出されたロボットの写真やプログラムについては、共通ルール記載の 14. 公平性, 15. ミッションの攻略方法について確認するためだけに利用し、WRO Japan 2019 決勝大会当日までは、WRO Japan 2019 決勝大会における技術委員長、各カテゴリのチーフジャッジのみが閲覧可能とし、ロボットの機構やロボットのプログラムの著作権は保護いたします。なお、WRO Japan 2019 決勝大会当日は、車検時にロボットの確認のため審判がロボットの写真を利用する場合があります。

WRO Japan 2019 決勝大会終了後は、提出されたすべてのデータを技術委員長が責任をもって破棄いたします。

5. 最後に

上述した対応策は、子どもたちの学習の場を守るためのものです。これは、主催者やコーチ、保護者のみなさまの力で実現できると思っております。ご理解いただき、一生懸命ロボット製作に取り組んでいる子どもたちのためにご協力をお願いいたします。

以上